

# 措置状況総括表

令和7年6月20日公表分

令和元年度監査テーマ:住宅施策に係る事務事業の執行について

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み5、措置中0、措置予定0、検討中0、不措置0) 意見42(うち措置済み39、措置中1、措置予定0、検討中0、不措置2)

担当課別の措置状況 (※1つの指摘・意見が複数の課等にまたがる場合があるため、上記「指摘・意見の数」とは一致しないことがある。)

担当課等	措置状況	指 摘					意 見				
		措置済み	措置中	措置予定	検討中	不措置	措置済み	措置中	措置予定	検討中	不措置
I 徳島県住生活基本計画に基づく住宅施策							24	24			
住宅課							23	23			
林業振興課							1	1			
II 県営住宅に関する施策		5	5				13	11			2
住宅課		4	4				12	10			2
会計課							1	1			
徳島県住宅供給公社		1	1								
III その他の住宅に関する施策							5	4	1		
サステナブル社会推進課							2	2			
労働雇用政策課							1	1			
林業振興課							2	1	1		
合計(※)		5	5				42	39	1		2
構成比		100%	100.0%				100%	92.8%	2.4%		4.8%

(参考)

令和6年6月28日公表分

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み5、措置中0、措置予定0、検討中0、不措置0) 意見42(うち措置済み39、措置中1、措置予定0、検討中0、不措置2)

令和5年6月30日公表分

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み5、措置中0、措置予定0、検討中0、不措置0) 意見42(うち措置済み38、措置中1、措置予定0、検討中1、不措置2)

令和4年6月24日公表分

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み5、措置中0、措置予定0、検討中0、不措置0) 意見42(うち措置済み36、措置中3、措置予定0、検討中1、不措置2)

令和3年5月28日公表分

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み5、措置中0、措置予定0、検討中0、不措置0) 意見42(うち措置済み22、措置中10、措置予定7、検討中1、不措置2)

令和2年9月29日公表分

指摘・意見の数 指摘5(うち措置済み1、措置中0、措置予定3、検討中1、不措置0) 意見42(うち措置済み6、措置中8、措置予定23、検討中3、不措置2)

# 措置状況一覧表

令和元年度監査テーマ：住宅施策に係る事務事業の執行について

## Ⅲ その他の住宅に関する施策

報告書 ページ	項目	指摘及び意見	講じた措置等	措置状況
111-113	森を木づかう住宅資金貸付制度	<p>森を木づかう住宅資金貸付制度については、その利用実績からすると制度の抜本的な見直しが必要と言わざるを得ず、県産材消費の出口戦略としては、他の施策の検討も必要である。(意見41)</p>	<p>森を木づかう住宅資金貸付制度の見直しについては、金利動向を考慮しながら引き続き検討していくが、制度の大幅な見直しは現状は困難な状況である。</p> <p>その他の県産材消費に関する出口戦略として、民間建築物での県産材利用を促進することとしており、令和5年度は株式会社阿波銀行と県との間で「建築物木材利用促進協定」を締結し、新築する一部の店舗を県産材により木造、木質化に取り組むこととしている。また令和6年度には、香川県、大倉工業株式会社、ナイス株式会社と全国初となる、2県にまたがる4者協定を締結、県産材のシェアが低い住宅の横架材や非住宅建築物での利用拡大や徳島県及び香川県産木材を使用した構造用集成材の安定的な供給を目指し、連携することとしている。この他にも県庁舎11階の食堂と展望者ロビーの木質化に取り組み、職員や県民に広く県産材の良さを知ってもらえる「体感型ショールーム」として整備し、県産材の魅力発信に取り組んでいる。これからも引き続き、一般住宅をはじめ建築物での県産材利用が拡大するよう、様々な出口戦略に取り組んでいく。 (林業振興課)</p>	措置中